

10月のすくすくだより

令和7年10月29日

宮代こども園

日ごとに日暮れが早くなり、ようやく秋らしさを感じられるようになりました。子どもたちは、色々な場所に散歩に出掛け、澄んだ青空に浮かぶ雲の様子を見たり、木の実や木の葉に目を向け触れたりして、身近な秋の自然に親しんでいます。朝夕の気温差も大きいので、体調を崩さないよう、早寝早起き朝ごはんを意識して生活していきたいですね。

運動遊び



普段から、遊びの中でリズムに合わせて体を動かし、鬼ごっこやリレーごっこで力いっぱい走ったりする活動を行っています。今回はその中から、2つの遊びを保護者の方に参観していただき、ふれ合い遊びも一緒に楽しんでいただきました。普段と違う雰囲気の中で『ドキドキ』する子もいましたが、どの子も自分を精一杯表現していました。

地域の人とのかかわり

さつまいもを掘ったよ



5月に植えたさつまいもの収穫をしました。畑の先生たちから、「ここを掘ってごらん」「さつまいもの周りを掘っていきよ」と、教えてもらいながら一緒に掘りました。収穫したさつまいもを手し、「こんなに大きなさつまいもがとれたよ!」「こっちは赤ちゃんだね」と、嬉しそうに見せ合う子どもたちの姿が見られました。

招待状をもらったよ



不破高校のお兄さんお姉さんが、10月17日に行われる体育祭の招待状を持って来てくれました。気持ちのこもった招待状に、子どもたちも「うれしい!」と、何度も見返していました。『早くお兄さんお姉さんに会いたいな』と楽しみにしています。

校長先生に見てもらったよ



小学校の校長先生が5歳児の『よさこいソーラン』と『リレー』を見に来てくれました。力いっぱい声を出し、手を伸ばして体を動かす姿を校長先生に認めてもらい、ニコニコの子どもたちでした。